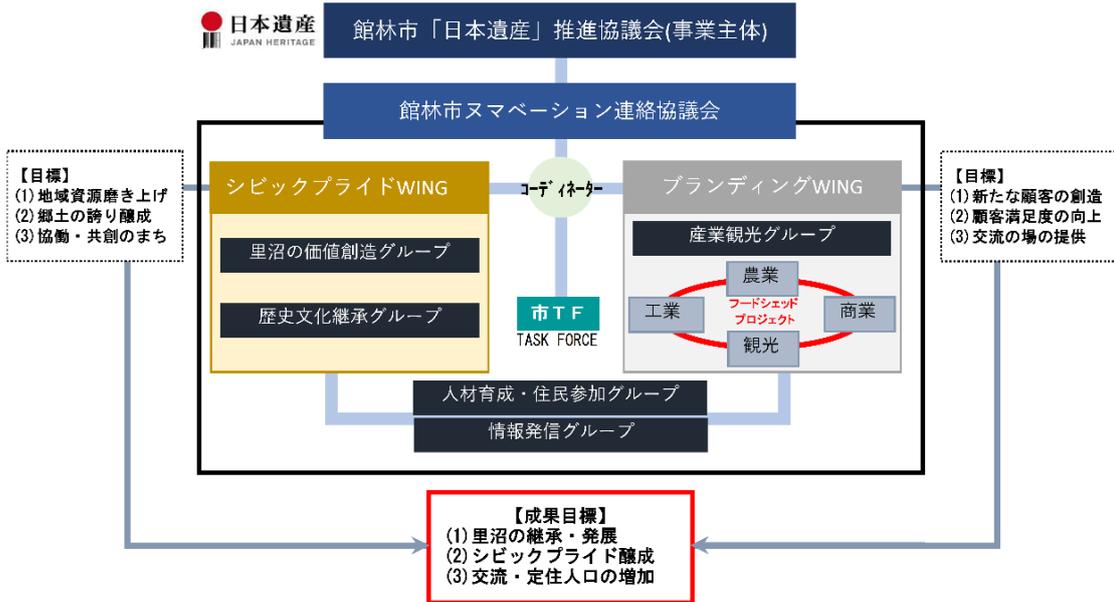


館林市役所 日本遺産「里沼」テーマ別 タスクフォース情報共有会議について

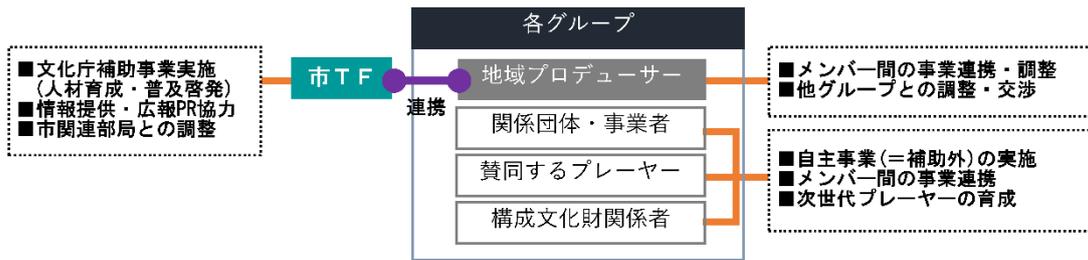
1 館林市における日本遺産「里沼」推進体制

令和元年度の文化庁「日本遺産」認定により、館林市では日本遺産「里沼」推進を目的とし、下図のとおり体制を整えています。まず日本遺産「里沼」の全体調整組織及び文化庁補助事業実施主体として、館林市「日本遺産」推進協議会を上位組織として配置します。具体的な事業実施については下部組織として館林市ヌマベーション連絡協議会を置き、「里沼の価値創造グループ」と「歴史文化継承グループ」で構成される「シビックプライド WING」、館林市経済部主導で進める「フードシェッドプロジェクト」と連携する農業・商業・工業・観光分野をネットワークする「産業観光グループ」=「ブランディング WING」があり、両WINGを「人材育成・住民参加グループ」「情報発信グループ」と、市関係課職員による「市タスクフォース」がサポートするものです。



2 市タスクフォースの役割

市タスクフォースは関係課職員で構成し、館林市ヌマベーション連絡協議会の各グループの主体となる地域プロデューサーと連携を図りながら、各分野の事業推進をバックアップして行きます。



3 市タスクフォースの編成

市タスクフォースのチーム編成と関係課は下記のとおりです。(令和3年1月1日現在) 市タスクフォースは市長が随時召集し、関係課の係長級と担当職員が約1時間程度の会議を行い、各チームの事業進捗状況や課題解決等の情報・アイデアを共有しています。

	チーム	参画課
1	沼辺土地活用チーム	都市計画課・道路河川課・緑のまち推進課
2	日本遺産ロゴ使用・商品ブランド化チーム	商工課・農業振興課・日本遺産 PJ
3	体験型観光関係チーム	つつじのまち観光課・道路河川課・日本遺産 PJ
4	里沼グループ・パトラスミッションチーム(情報発信・普及啓発)	秘書課・日本遺産 PJ
5	水辺環境保全チーム	地球環境課・緑のまち推進課・農業振興課・文化振興課